



# 福島県立郡山北工業高等学校

前身校 県立郡山工業高校(S19~52)/県立郡山西工業高校(S38~52)

# 同窓会報 第66号 2016



政府主催「第6回ものづくり大賞」内閣総理大臣賞受賞



2015世界青少年発明工夫展(IEYI2015)ゴールドメダル受賞

専用アプリ(無料)  
**COCOAR2**  
で画像をスキャン!

詳しくは裏表紙をご覧ください。

## CONTENTS

会長あいさつ	2
校長あいさつ、新会員のこぼれ	3
平成27年度同窓会定期総会報告	4
支部だより	5~6
特集 飛躍! 北の駿馬たち2015	7
母校近況	
生徒会だより、大会成績報告	8
進路状況	9
平成26年度決算報告・会務報告	10
平成27年度同窓会役員名簿・一般寄付者名	11
北工この1年	
ゴルフコンペ・事務局だより	12



最新情報は同窓会WEBで

## 定期総会のお知らせ

■平成28年度定期総会を下記のように開催いたします

- 日 時 / 6月18日(土) ● 午後5時00分より 総会(予定)
- 午後5時50分より 懇親会(予定)

- 会 場 / ホテルハマツ 郡山市虎丸町3-18 ☎024-935-1111
- 会 費 / 6,000円(平成27年度卒業生は3,000円)

※本年は第1期卒業生を中心に開催します。

※詳細については同窓会HPもしくは事務局へお問い合わせ下さい。

同窓会事務局(郡山北工内) ☎024-932-1199 FAX 024-935-9849

※参加される方は事前に同封の振込取扱票を利用して参加費を納入して下さい。

■東京支部総会 ●日時/平成28年6月4日(土) ●場所/上野精養軒

平成28年は郡山北工業高校創立40周年となります。  
同窓会名簿を制作しております。御協力をお願いします。

郡山北工HP <http://www.koriyamakita-th.fks.ed.jp/>

同窓会HP <http://www.koriyamakita-th.fks.ed.jp/KitaTechHP/dousou/dousoutop.htm>

同窓会事務局代表メールアドレス [dousou@koryamakita-th.fks.ed.jp](mailto:dousou@koryamakita-th.fks.ed.jp)

# 会長あいさつ 「絆」

同窓会会長

古川 弘



新春を迎え同窓会の皆様には益々ご健勝にてご活躍の事とお喜び申し上げます。又、日頃より本会及び本校に対し物心両面にわたり多大なるご貢献を頂き誠に有難うございます。紙面をお借りしまして衷心より御礼申し上げます。

昨年の総会は6月27日にホテル・アネックスにおいて開催させて頂きました。ご来賓の皆様を初め多くの仲間のご出席を頂き盛会に開催することが出来、改めまして会員皆様のご協力ご助言に心から感謝申し上げます。私自身も会長として三期目の信任を頂き身の引き締まる思いであります。今後とも宜しくお願い申し上げます。

今年も昭和19年に設立された郡山工業高校と昭和38年に設立された郡山西工業

高校が昭和52年に八山田の地に統合され、早いもので創立40周年を迎える事になります。記念式典、記念講演会、祝賀会を10月15日(土)に挙行する事に決まりました。多くの皆様の御参加をお待ちしております。又、翌日(日)には3年に一度の北嶺祭が開かれますので学校に足を運んで頂き生徒諸君を励まし盛り上げて頂ければ幸いです。

東日本大震災から5度目の正月を迎えた今年、未だに10万人近い方々が故郷を追われ苦しんでいます。我々は自然災害の恐怖から

多くの事を学びました。互いに情報の共有、協力し合う事で防災意識の高まりも感じているところです。又、福島県の復興もようやく先の見える形が整い県民一体となり頑張っているところですが更に元氣な福島を発信出来る様、同窓会の皆さんと共に「絆」を強くして参りたいと考えています。我々同窓生は工業人としての誇りを持ち日々研鑽を積み重ね、社会のニーズに即

応できる技術者集団でなければなりません。今「こそ」ものづくりを通してアピールして行くようではありませんか。

ここ一年の学校に目を向けますと生徒諸君の活躍は目覚ましく、文化部、運動部共に優秀な成績を収めています。これは偏に教職員諸君の頑張りや指導と生徒諸君の頑張りが夢を現実化している証拠であり頼もしく感じているところです。

特に昨年の12月はラグビーフットボール、今年1月は春高バレーボール、そして3月はソフトボール選抜大会と重なり急ぎよ全国大会出場後援会を立ち上げ趣意書等で寄付のお願いいたしましたところ多くの方々がご賛同、ご支援を頂き有難うございました。紙面をお借りしまして御礼申し上げます。ラグビー・バレーボール共に対戦校のレベルは高く念願の1勝を挙げたまでには至りませんでした。選手諸君はこれからの人生に於いて大きな財産になった事と思います。更には3月に静岡で開催されますソフトボール選抜大会では大いに実力を発揮して上位を狙って欲しいものです。

また、ものづくり日本大賞・世界青少年発明工夫展・ロボット競技全国大会・パソコン甲子園等々優秀な成績を収めており本校が一段と名を上げ、更に大きな期待が寄せられています。将来においては特に「防災・防犯」に大きく役立つ事が期待されています。地域はもとより活躍が報道される度に多くの方々にも勇気と感動を与えており本当に嬉しい限りです。

日本経済はデフレ不況から脱却しつつあるとは言え、地方は相変わらず厳しさが続いています。今後は特に若い同窓生の皆さんの技術に期待が寄せられているものと思います。本校で学び培った知識と・創造力を発揮して更に精進して欲しいと願っております。今年も定期総会は6月18日(土)ホテル・ハマツに決定させていただきます。同窓会の「絆」を更に強固なものとする為にも多くの皆様の出席をお待ちしています。結びにあたり会員各位並びに関係者の皆様の益々のご活躍とご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。

## 平成26年度 同窓会会長賞

- 機械科1組 鈴木 貴人
- 機械科2組 二瓶 優人
- 電気科 内藤 義博
- 電子科 要田 良
- 情報技術科 橋本 和樹
- 建築科 石塚 幸太郎
- 化学工学科 和泉 麗

## 平成26年度 クラス代表幹事

- 機械科1組 六角 俊貴
- 機械科2組 遠藤 健太
- 電気科 飯田 凱人
- 電子科 笹内 大佑
- 情報技術科 大和田 友也
- 建築科 熊田 美晶
- 化学工学科 安藤 隆志

## 平成26年度 代表幹事

- 電気科 飯田 凱人
- 電子科 笹内 大佑



# 校長あいさつ

校長 木田 英男



同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解と協力を賜り、誠にありがとうございます。私は、平成27年4月、郡山北工業高等学校に着任いたしました。昭和63年4月より本校を初任校として4年間電気科で、教員人生の出発点を過ごさせて頂き、この度、校長として着任できましたことは、感慨深いものがあり、私にとつても母校という思いでいっぱいでありま

す。全国大会出場に際しましては、励ましや励ましの言葉など物心両面でご支援を頂き、生徒、教職員共々、心より感謝しております。さらに、この度のラグビー部花園出場、バレー部の春高バレー出場、ソフトボール部の全国大会出場におきましては、全国大会出場後援会を発足頂き、募金活動を行い多大なるご支援を頂きまして誠にありがたく、同窓会の皆様には、感謝と御

礼を申し上げます。そこには、同窓生の思いを強く感じるところであります。生徒、職員一同、その思いに答えるべく賢明に努力をしたところであります。ラグビー部の花園で、あの強豪、伏見工業高校との対戦では、完敗はしたものの、あと一歩でのトライチャンス。春高バレーでは、優勝候補の創造学園にセツトは落としたものの13点、15点と食らい付いた試合を見せてくれました。同窓生の思いを完遂すべく更なる精進を積み上げております。3月にはソフトボール部の全国大会が静岡で開催される事となっております。更なる応援、激励、ご支援を賜りますようお願いいたします。

さて、先にも述べましたが、27年度、本校の活躍は目覚ましいものがあります。4月には第6回国際ナノ・マイクロアプリケーションコンテスト国内大会が行われ、予選2位の朗報とともに六月にはアメリカアラソカ州で行われた世界大会に出場し3位の快挙を成し遂げました。世界大会は3年連続の出場となりました。また、11月には電気部の発明工夫展による青少年創造性開発育成海外交流台湾派遣団に選出され、台湾でプレゼンテーションを行い最高賞のGOLD賞を受賞いたしました。北工も世界を視野に入れた活躍をしているところでもあります。また、全国ロボット大会出場、全国高等学校パソコンコンクール出場など活躍いたしました。その中でも、コンピュータ部の昨年世界大会1位が評価され、第6回ものづくり日本大賞（内閣総理大臣賞）を受賞するに至り、首相官邸で授与式が行われました。本校にとつては、たいへんな名誉であります。その他、ガーデンエンクスターリア希望の芽2015 in 夢メッセ・高校生デザインコンテストの東北大会部門最優秀賞を獲得、高校生ものづくりコンテスト2015東北大会・化学分析部門4位、県高校溶接技術競技会優秀賞、第28回全日本マーチングコンテスト東北大会銅賞など、文化部門での活躍がありました。また、ソフトボール部のインターハイ出場、ラグビー部、バレーボール部のインターハイ出場、水泳部、レスリング部、ボクシングなど、東北大会出場を果たし先頭行われた全国大会のラグビー花園、バレー部の春高バレー、ソフトボール部の全国選抜大会出場など、運動面でも実績を残しております。そして他の部においても県大会出場や上位大会を目指した日々の努

力を積んでいるところであります。吹奏楽部も定期演奏会が1月に行われるなど、北工は文武両道を実践している学校であることを示しているものです。

資格取得においても、良き伝統の伝承としてあげられます。毎年、難関の基本情報処理技術者試験、AI・DD総合種、第一種電気工事士試験など、多数の合格者をだしております。それぞれ試験の数ヶ月前から、放課後や休日にも勉強や技能の獲得に励んだ結果です。指導する先生方の熱意と、合格に対する生徒達の

## 新会員のことは



建築科 加藤 カナコ

今年度、郡山北工業高等学校を卒業する私たちは、北工同窓会へ入会させて頂きました。とても光栄で嬉しく思います。

私たちの高校生活三年間は、入学式から現在に至るまで、多くの方々を支えられとても充実したのになりました。学科ごとに専門教科の勉強はもちろん、資格取得のために多くの生徒が課外や自主学習を行い自らの目標に向かって頑張りました。また、部活動面では、ラグビー部、バレーボール部、ソフトボール部が

情熱が好成績を収めております。

本校も郡山工業高校、郡山西工業高校の伝統を受け継ぎ昭和52年4月に開校し40年の節目を迎えるにあたり、平成28年10月15日に40周年記念式典を催すこととなりました。これからも同窓生の皆様の期待に応えるべく、良き伝統をさらに継承・拡大できるよう、生徒・職員、一丸となって努力してまいります。同窓生の皆様のご理解とご協力、そしてご支援をよろしくお願いいたします。

三年間の厳しい練習に耐え、あきらめず努力した結果、全国大会出場という輝かしい成績を残しました。

このような北工生の活躍により、一層本校を全国に知れ渡らせたのではないかと感じます。学校生活においても、校内球技大会や昨年から始まった、文化祭のない年に行う体育祭では、一人一人が参加し、全校生が一丸となり、大いに盛り上がることをできました。

進路につきましても、冬休み前の時点で就職を選択した生徒はほぼ全員が決まり、進学を選択した生徒も大半が決まりました。これらも皆、同窓生の皆さんが築きあげられた伝統と北工ブランドの恩恵があつてこそと思います。本当にありがとうございます。

# 平成26年度 同窓会定期 総会報告

平成27年6月27日(土)午後5時から  
ビューホテル・アネックスに於いて平成  
27年度郡山北工業高等学校定期総会が  
121名の参加を得て開催されました。  
定期総会の進行は熊田良治同窓会副会長  
(昭40郡電)が行いました。

## 「開会の言葉」

伊勢野敏雄同窓会副会長(昭43西電  
B)の言葉で同窓会定期総会が開会しま  
した。

## 「会長あいさつ」

古川弘同窓会長(昭40郡建)より、出  
席されたみなさまに同窓会に対する協力  
への御礼がありました。この御礼は、こ  
の日の同窓会に当たりまして多くの仲  
間の皆さんに、ご出席を頂きまして、こ  
こに平成27年度の同窓会を開きますこと  
を大変嬉しく思っております。また、総  
会に当たりました学校の方から今年赴任  
された木田校長先生、教頭先生2名  
の方、それから、我々の仲間である東支  
部そして水戸支部それから日立支部と今  
日は遠くところありがとうございました。  
この総会に先駆けまして今日は仲間と  
ゴルフのコンペがございました。若干天  
気が悪かったのですけれども、和やかに  
行われたという事は伺います。そんな  
ご承知の通りだと思いますが来年本校  
は合併して40周年を迎えます。そんな  
こんなで、同窓会として何か役に立つ  
そして、生徒諸君、学校関係者の皆さん  
にも、この同窓会をより良くして頂くた  
めにも我々協力していきたいと考えてお  
ります。

本日は役員改選もございます。この会  
を皆さんの協力でスムーズに終了してい  
て、その後の懇親会は、和気あつて頂  
くと楽しく愉快に行い、そして同窓会  
をこれからも外部に発信して参りたいと  
思っております。今後とも、どうぞ宜し

くお願いいたします。ありがとうございます  
ました。」

## 「学校長あいさつ」

郡山北工業高校の木田英男校長より、  
ご挨拶を頂きました。本日は郡山北工業高  
等学校、同窓会の総会が開催されますこ  
とに関しまして、お祝いを申し上げます。  
そして、誠にありがとうございます。  
また、本総会にお招き頂き  
まして、誠にありがとうございます。  
さて、ご紹介に預かりました木田英  
男と申します。郡山北工業高等学校には  
23年振りに舞い戻って参りました。昭和  
63年に初任校として赴任し、本校で教員  
の基礎を築かせて頂きました。その頃を  
思い出せば、今回同窓会をされるに  
熊田先生がいらっしゃり、ビジョンと鍛え  
て頂いたという思い出がございます。そ  
の様な経緯があり、4月1日より赴任さ  
せて頂いております。初めに返って今、  
頑張っております。皆様、今後とも宜し  
くお願いいたします。

さて、本校の同窓生の皆様、私が調べ  
て参りましたところ、郡山工業高校、郡  
山西工業高校、郡山北工業高校を合わせ  
て24,402名というところで、とても  
大きな同窓会と認識しております。これ  
だけ多くの先輩方に我々、本校が見守ら  
れていくという事は、本当に心強い限  
りでございます。同窓生の皆さんから  
色々な形でご支援、またエールを頂いて  
おります。それぞれが本校の教育活動を  
支えていると思っております。  
その一例といたしまして、部活動にお  
ける全国大会出場においては激励金や励  
ましの言葉等を頂いております。このよ  
うなご支援に基づきまして生徒たちも同  
窓生の皆様が応援して頂けるといこと  
で、大変はげみになっていくところで  
ございます。今年も生徒たちは目覚ましい活  
躍をしております。その一端を紹介させ  
て頂きますと、先ほど会場の入り口にも  
展示しております。そのコンピュータ部  
のナノ・マイクロアプリケーションコン  
テストにおきまして日本予選2位で通過  
いたしました。先日6月22日、アラスカ  
州のアンカレッジにおいて、世界大会が  
行われました。そこで9カ国の19チーム  
において、展示、プレゼンテーションに  
おいて、審査が行われました。  
高校生の参加は本校のみという中にも  
関わらず、3位に入賞するという快挙を  
得ました。また、この大会におきまして  
は3年連続の世界大会出場ということに

なりまして大会前の練習風景を自身身  
見させて頂いたのですが、部員総出で英  
語のプレゼンテーションをするのですが  
その中で質問も生徒たちが英語でして  
おりました。そこに英語の先生方がその場  
にあったプレゼン方法をといった答え方な  
どをアドバイスするといった姿を見  
ることができました。これを見て本校の  
底力、強く感じる一場面でありました。  
また、ソフトボール部でもインターハイ  
出場も果たしました。またラグビー部  
パレオボール部、水泳部も文化大会に出  
場を決めております。また文化部にお  
いても建築科のエクステリアコンテストの  
東北大大会出場、電気部においては発明工  
夫展で昨年、受賞した作品が台湾で発表  
する機会を頂きました。この様に様々な  
部活動において頑張っております。運動  
部は全部活動が県大会に出場するなど  
いうようなところでも強い状況であります  
生徒たちは運動に勉学に色々と奔走して  
おります。

## 「支部長代表あいさつ」

野村光支部長よりご挨拶を頂きました。  
「水戸支部の浅野よりご挨拶を頂きました。  
日立と東京支部と支部長が参加して  
まして私の方から代表という形でご挨拶  
をさせていただきます。本日は郡山北工業高  
校の同窓会が盛況に開催されますこと  
に、お祝いを申し上げます。同窓会にお  
きましては同窓会の運営には多大なご  
力を頂いているという事に関して感謝申  
し上げるとともに各支部にもご支援頂  
いております。誠にありがとうございます。

私は昭和37年度に建築科を卒業いたし  
ました。今年、戦後70年を迎えましたが  
ちょうど昭和20年生まれですから70歳  
の時を迎えました。校長先生のお話です  
と同窓生も24,000名以上いると言  
うことが大変な人数になったと思  
います。我が母校の同窓生の見事な活躍には  
私も同窓会として非常に目を  
張るものがあります。ラジオ、テレビに  
おいても私も茨城でも世界的に活躍す

るニュースが流れ、それを目にしていま  
す。本当に素晴らしい活躍だと思  
います。  
これは災害ロボットや災害情報システ  
ムについては在校生が取り組んでいる  
こと、いわゆる東日本大震災を子供  
達が経験した上で、災害時に役に立つ  
地域の役に立つことをやってみよう  
とすることだと思っております。去年は世界第1位  
今年も第3位と素晴らしいと思  
います。本日の読売新聞に6月22日にアメリカ  
で災害対応ロボット競技会が今月  
下旬にありまして、これはアメリカが主  
催したコンテストで参加したのはアメリ  
カと韓国、そして日本なんです。その  
中で優勝したのは韓国の大学で日本は  
敗れたそうです。なぜ北工が参加し  
ていれば優勝したのではないかなと思  
いました。  
そんなことで非常にロボット産業がこ  
れから日本の成長戦略の一つになるの  
かなという思いもありまして、日本は産  
品ロボットと今までの世界的なレベルだ  
たのでしようけども災害ロボットをこ  
からやってみようというところ、これは  
JCOという核燃料工場が事故をきつ  
けに、そういった災害ロボットを作ら  
うという風なことで日本が始まったと聞  
いてます。これからは介護とか農業に  
関わるそういうロボットを開発してい  
こうと、いわゆる海外に向けた日本の成長  
戦略の一環だと思っております。  
そんなことで我々同窓生も大いに母校  
のそういった活躍にエールを送って  
おります。先生方には色々適切な指導があ  
って生徒達もそういう成績を残してい  
かなと思っております。今後とも頑張  
りたいという風に思っております。  
最後になりましたが今日お集まりの皆  
様方のご健勝と、健康を祈念して結び  
の挨拶いたします。どうもありがとうございます  
ました。」

## 「議長・副議長・書記任命」

事務局長 一任となり、事務局長 舩山卓也  
(平10北電)より、副議長に田母神三知夫  
(昭43郡機A)、議長に宗像厚(昭  
52北建)氏、書記に事務局長の菊地巧  
(平13北化)氏の提案があり承認され  
ました。

## 「議事」

議事は総会資料に沿って  
①平成26年度庶務報告、舩山卓也事務局長



総会



懇親会

②平成26年度決算報告、西尾秀和事務局長  
(昭60北電子) 会計監査報告、柳沼幸代監査(昭51郡建)

③平成27年度事業計画案、舩山卓也事務局長  
(昭60北電子)

④平成27年度予算案、西尾秀和事務局長  
(昭60北電子)

⑤役員改選が行われました。引き続き再  
選されました。

⑥40周年記念事業について、舩山卓也事  
務局長より説明が行われ、それぞれ拍  
手を持って承認されました。

最後に舩山卓也事務局長より、協力金  
の御礼とお祝い、次年度の同窓会総会は  
平成28年6月18日(土)にホテルハマツで開  
催される案内がありました。

## 「新旧役員挨拶」

旧役員変更なしでしたが、代表して古川  
弘同窓会会長よりあいさつを頂きました。

## 「閉会の言葉」

熊田良治同窓会副会長(昭54北建)の  
ことばで同窓会定期総会を閉会しました。

## 「懇親会」

懇親会は植木安里紗(平19北  
化)が行いました。  
熊田良治同窓会副会長の開会のことば  
の後、古川弘同窓会長より挨拶、木田英  
男校長の挨拶、米實を代表して父母と  
教師の会長・兼田俊寿様よりご祝辞を  
頂き、本部顧問の増子久治様より乾杯の  
ご発声により懇親会が始まりました。  
懇親会ではTVで取り上げられた映像  
の上映があり、コンピュータ部や電気部  
など、それぞれの活動をいかした発明品  
や、復興の願いを込めた作品に取り組  
む姿などが流れました。また、多数参加  
中で行われたゴルフコンペの表彰式も行  
われ、参加者は和やかな雰囲気の中で親  
睦を深めることができました。  
最後に熊田良治同窓会副会長の言葉で  
懇親会をお開きになりました。

# 支部だより

## 東京支部



東京支部 副支部長  
谷津 将康

平成28年の新たな年を迎え同窓会会員の皆様のご健勝と益々のご活躍を御喜び申し上げます。また、新たに卒業された新同窓生をお迎えできま

すことを心からお祝い申し上げます。昨年度は、3年連続のナノ・マイクロアプリケーションコンテストでのプロロボの世界大会入賞など、郡山北工への技術、技能面での報道評価は素晴らしいものがありました。加えて人気急上昇、盛り上がり一番のラグビーでは、ラグビーの夢花園初出場を果たし、バレーボール、ソフトボールが全国大会出場して活躍してくれました。文武両道にわたり、全国にその名を広く知らしめたことは、教師や生徒だけでなく、同窓生に勇気と希望を与え、母校への誇りを一層高く持たせてくれました。東京支部においても本部の案内に

し有志への声かけを行いました。ささやかながらも支援できましたことは、同窓生にとり喜びであり励みになりました。今後の益々の精進と活躍を期待したいと思います。

昨年は、ノーベル賞や、好調な企業業績、就職率の好調さ、など明るい話題も多く先行きに期待が持てるかと思われました。しかし、私たちに

かかわりの深い工業技術技能の面では憂慮される出来事が散見されました。免震ゴムや杭打ちデータの改ざんなどは、技術系産業にかかわる者の社会的責任や人間性の欠如が招いたのではないかと危惧されてなりません。厳しい企業の競争や要求があっても、技術者としての理性や信念が、社会信頼の基盤であることを示しています。高性能で高品質の風土が築いてきた信頼を、より高めていくことが期待されています。技術もサービスも日本ならではの資源ととらえ、磨いていきたいものです。卒業して半世紀を過ぎ、母校の活躍や同窓生の活躍を同窓生に勇気と希望を与え、母校への誇りを一層高く持たせてくれました。東京支部においても本部の案内に

同窓生は、社会の一員としての役割も大きくなってきています。私たちも同窓会の活動を

通して協力してまいりたいと思っております。今年、東京支部総会を6月4日上野精養軒で開催する予定です。エリアは広く、会員数も1,200名を超えています

## 水戸支部



水戸支部長  
浅野 利光

平成28年の新年を迎え同窓会会員の皆様にはますますのご健勝のこととお喜び申し上げます。水戸支部同窓会会長一同、穏やかな新春を迎えることができました。

昨年の水戸支部総会では同窓会本部の古川会長をはじめ、木田校長先生や同窓会本部役員の皆様と東京支部長、日立支部長のご来賓を賜り厚く御礼を申し上げます。

水戸支部総会の折には、昨年日本遺産として認定された近代日本教育遺産群の弘道館と、水戸城址周辺施設の歴史景観区域の見学会を併せて行いました。来賓の皆様と共に水戸の歴史に触れて頂き改めて御礼を申し上げます。

さて、昨年の母校在校生の目覚ましい活躍には胸躍る思いがございました。コンピュータ部門での世界大会3位の輝かしい成績と共に、ものづくり大賞では内閣総理大臣賞を受賞したほか、体育系ではラグビー部の初の全国大会出場を決め、バレー部とソフトボール部は県代表が常連の強豪校として全国大会に出場の報告に感激しております。

水戸支部同窓会としてこの素晴らしい活躍に賞賛し、全国大会出場後援会へ微力ながら支援をさせて頂きました。これらの功績を踏まえた今年の同窓会40周年記念総会は、輝かしい在校生の雄姿と共に、同窓会40年の歩みを振り返る記念式典の開催に対し、おめでとご祝辞を申し上げます。また、式典開催には古川会長を初め、事務局並びに関係各位のご尽力に敬意を表します。

現在に至っています。故山崎様には水戸支部発展のため大変なご尽力いただきました、改めて敬意を表したいと思います。

現在の会員数は29名ですが昭和54年頃の60名がピークでした。その後は減少が続いて現在に至っておりますが、支部会員の結束と絆を大切にして親睦を図ってまいります。これからも郡山北工同窓会



平成27年度 北工同窓会水戸支部総会



日立支部



日立支部長  
丸山 正一

平成28年の新しい年を迎え、同窓会会員の皆様のご健勝を、心よりお慶びを申し上げます。日立製作所及び日立関連会社の現役所員及びOBの方々が構成されている日立支部は、会員数86名(内OBの方45名)で同窓会活動を展開しております。

現状ではOBの方々の人数が現役を上回る組織となっており、支部の同窓会活動も、OBの方々の参加で運営できているというのが実態であります。しかし、ここ数年は、毎年1名から2名の卒業生が日立地区に配属となり、世代交代が進みつつある支部となっております。平成27年度も、1名の新人の方々に加入していただいております。

日立支部の会員の方々が所属している日立製作所とその関連会社は、平成27年も様々な組織変革が進められた年でもあり、変革する組織の中で仕事を進めて行くという厳しい状況が続いた一年だったと思います。

個人的にも、平成27年は母

校を卒業して41年の歳月が流れ、定年を迎えたという節目の年でありました。日立支部としては、この1年も所属する会員同士のコミュニケーションを深める目的で同窓会活動を進めてきました。以下に平成26年度の活動状況の一端を報告させていただきます。

① 日立支部総会の開催

今年度は7月4日(土)日立市のホテル天地閣にて実施致しました。当日は木田校長先生をはじめ、同窓会本部から古川同窓会本部長、伊勢野同窓会副会長、東京支部から谷津副支部長、水戸支部から浅野支部長他、多数のご来賓の方々に参加いただき開催いたしました。総会後に開催した懇親会では、来賓の方々によるご挨拶及び母校の状況報告、各支部の状況についてもご紹介いただきました。今回も、平成26年度卒の新人にも参加してもらい、若手からOBの方まで14名の参加があり、年代を超えた同窓生の交流の場となりました。同窓会は、昔に戻ったような時間を過ごすことが出来、現在の自分のルーツを確認できる貴重な時間や機会となりました。参加者全員が同じ想いだったと思いますが、盛會な内容となりました。

② 本部総会、他支部総会へ

の参加

6月27日(土)にビューホテル・アネックスで開催された本部同窓会の定期総会にも日立支部から参加しました。活発な本部の活動紹介や、同窓生によるコンサートのアトラクションもあり、盛會な本部総会で、日立支部としても刺激を受ける内容でいつもながら楽しいひと時を過ごさせていただきました。

また、11月7日(土)に茨城の水戸三の丸ホテルで開催された水戸支部総会には、日立支部から2名で参加させていただきました。総会に先立ち、水戸駅周辺の教育遺産散策も行なわれ、水戸市が過去の遺産を残す為に努力し、頑張っていることが感じられ、貴重な経験をさせていただきました。またその後の総会懇親会でも、水戸支部の方々のブロック毎の紹介があり、改めて水戸支部の方々の団結力の強さを印象付けられました。今後も、継続的に参加し、本部及び他支部の活動を支援していきたいと思っております。

以上、平成27年度の活動状況について紹介させていただきましたが、日立支部としましては、引き続き世代交代を進めながら、会員同士の情報交換、母校及び同窓会本部と

のパイプ役など、支部としての役割をなお一層意義あるものにしていきたいと考えております。最後になりましたが、母校と同窓会の益々のご発展とご繁栄を、そして関係する皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



平成27年度 北工同窓会日立支部総会

“電気の素敵を、見つけたい”  
**EDISON**  
株式会社 **エディソン**  
代表取締役社長 酒井良風  
〒963-8878 福島県郡山市堤下町13番8号  
TEL:024-922-3333 FAX:024-922-0995  
URL <http://www.k-edison.co.jp>

総合建設業 ISO9001認証 ASR Q3030  
**SOBA** 建築工事・土木工事の設計施工  
株式会社 **オオバ工務店**  
代表取締役社長 大場 俊之  
本社/福島県郡山市富田町字権現林3番地の4  
営業所/東京・白河  
TEL.024-961-6500 FAX.024-961-6501  
<http://www.oba21.com>

サイン工事全般・計画から施行・メンテナンスまで  
  
<http://www.c-daiwa.co.jp>  
株式会社 **クリエイティブダイワ**  
福島県郡山市田村町金屋字下夕川原6番地 〒963-0725  
TEL(024)944-0088(日) FAX(024)944-0066

電気設備工事・設計・施工  
株式会社 **郡山電機製作所**  
代表取締役 成田昌彦  
郡山市富久山町久保田字本木54  
TEL (024) 932-2686  
FAX (024) 932-7743

特集

「飛躍！北の駿馬たち 2015」

「花園への挑戦」

ラグビー部は郡山北工ができた翌年の昭和53年に同好会としてスタートしました。今年度、創部37年目にして念願だった花園に初めて出場をすることができました。この場をお借りしてご報告させていただきますとともに、全国大会出場に際して多大なご支援をいただいたことに對して心より深く感謝申し上げます。

花園での大会を終え、全国との実力の差を痛感した大会となりましたが、全国のレベルの高さを肌で感じられたことは、これからの北工ラグビー部にとって貴重な経験となりました。また、引退した3年生にとっても、花園出場はこれから生きていく上での糧になると確信しております。そして現在活動が続けている1・2年生にとっても新たな目標ができました。今はその目標に向かい生き生きと毎日練習に励んでいます。来年度、さらなる飛躍を目指し、北工の歴史に新たなページを刻めるよう今まで以上に精進して

ラグビー部顧問 小野 泰宏



いきたいと思いますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いたします。

「忘れものを取りに」

今年も、年明けすぐに行われた「春高バレー」全国大会に出場してきました。私は、本校に来て3年目で、2度目の出場になります。

前回は出場した時は1回戦敗退という結果でした。高い技術力が有りながらも会場の雰囲気や呑まれ、思うようなプレーが出来ず、試合後の感覚は、何か東京体育館に忘れ物をしてきたような感覚でした。今回のチームは、2年前に大会を経験しているとはいえ、バレー経験も浅く、前のチームと比べても勝るものは何もありませんでした。チーム作り当初から「君達が県で勝つ

バレーボール部 渡辺 秀雄



多くの方々にご支援いただき有難うございました。

「挑戦」

ソフトボール部は、全国大会出場、そして全国大会で勝つことを目標に日々の練習に取り組んでいます。昨年度は、インターハイ、新人戦ともに県予選で敗れ、全国大会に出場できませんでした。今年度はその悔しさをバネに練習や遠征試合に取り組んできました。

最後にになりましたが、全国大会出場に際しては同窓会から激励金を頂きましてありがとうございます。この場を借りて御礼申し上げます。

ソフトボール部顧問 会 沢 尚 公

6月に行われたインターハイ県大会では、4チームで行われた予選リーグを3戦全勝の1位で通過し決勝トーナメントに進みました。準決勝では、小高工業高校に21-10で勝利し、決勝では須賀川高校と対戦し、6-1で勝利して2年ぶり25回目の全国高校総体への出場権を得ることができました。この結果は選手全員がひとつの目標に向かい一丸となつて、心身ともにベストの状態で大大会に参加できたためだと思います。そして、8月に滋賀県守山市で開催された全国インターハイに福島県代表として出場しました。大会では残念ながら初戦となる2回戦で熊本県代表の熊本工業高校に2-4で敗戦してしまいました。試合を通じて全国の強豪校とも互角に戦うことができましたが、改めて全国大会で1つ勝つことの難しさを感じました。



現在は1・2年生の新チームとなり、10月に行われた新入県大会、東北選抜大会とも

# 生徒会だより

## 平成27年度 生徒会活動状況 生徒会顧問 鈴木 和馬

今年度の生徒会執行部は、エコキヤップ運動や生徒会新聞の発行、生徒会掲示板など新しいことに挑戦し、総会で掲げた目標である「Challenge」新たな挑戦」にふさわしい年になりました。発足当初は、3年生の役員が少人数（3人）の執行部となり、活動に多少の不安はあったのが本音でした。しかし、役員全員がよくまとまり、行事等の企画、運営を取り仕切っていました。

その中でも強く印象に残っているのは、2学期に行われた体育祭（運動会のような内容）でした。ここ数年無かった行事を何もないところから企画を立ち上げ、実施しました。生徒たちからも「また、来年もやりたいね」「楽しかった」と喜びの声を多くもらい、大成功だったのではないだろうか。

パワフルで行動力のある会長を中心に本当によくまとまった生徒会執行部でした。：会長は役員から恐れられているといううわさもありましたが：（笑）それはさておき、新旧役員合同で運営にあたったこの行事を通して、しっかりとバトンの受け渡しがされていることを期待します。

ます。

また、活発だったのは校内の活動だけではありません。例年通り、いや例年以上に多くの部活動や学科が活躍してくれました。体育部ではソフトボール部のインターハイ出場に始まり、ラグビー部が花園、バレーボール部が春高バレーへの出場を決めました。その他の部においても県大会や東北大会に出場する部が多く出ました。そのため、県大会の決勝戦や全国大会に応援に行くなど、学校一丸になって盛り上がりました。

学芸部ではコンピュータ部や電気部の世界大会を筆頭に多くの部で全国大会や東北大会に出場しました。さらに、吹奏楽部は近隣の様々な団体より依頼され、何度も演奏に出向いていました。これらの活躍を下記にまとめましたので、ぜひご覧ください。

フロアパンガス・灯油販売・水道工事・下水道工事  
フレンドホーム 正しい家づくり (通) 通気断熱WBI工法  
冷暖房設備工事・新築・リフォーム  
土地建物の売買・仲介・賃貸

**SHIN SAN 株式会社 新産**  
代表取締役 二瓶 剛一  
〒963-8071 福島県郡山市富久山町久保田字石堂4  
TEL(024)922-4815 FAX(024)934-1430  
ホームページ 新産 郡山 | 検索 |  
E-mail shinsanfriend@y4.dion.ne.jp

## 平成27年度

# 大会成績報告

### 世界大会

- 電気部
  - 世界青少年発明工夫展(台湾)IEIY2015 食物・農業部門14歳以上の部  
ゴールドプライズ、マレーシア特別賞 G.C.酪DA農
- コンピュータ部
  - 第6回国際ナノマイクロアプリケーションコンテスト世界大会  
サードプライズ Shadows(ROBOPro.2Team)

### 全国大会

- コンピュータ部
  - 政府主催 第6回ものづくり大賞 ..... 内閣総理大臣賞
  - 第6回国際ナノマイクロアプリケーションコンテスト国内予選 ..... 2位 (ROBOPro.2Team)、3位、優秀賞、奨励賞
  - 全国高等学校ロボット競技大会(三重大会) ..... 予選敗退：北海道、北豊月、パソコン甲子園2015 ..... 出場 環境チェッカー-Fribbers
- 電気部
  - 高校生技術アイデアコンテスト  
理事長特別賞 木登りロボット「ギベン」、佳作 Pees's-マーカー  
第74回全日本学生児童発明工夫展(2015/3) ..... 入選「避避所用USBイカ足充電器」  
第75回全日本学生児童発明工夫展 ..... 入選「Pees's-マーカー」  
農林水産業ロボットコンテスト2015 ..... 参加「木登りロボット「ギベン」
- ソフトボール部
  - 第70回国民体育大会ソフトボール競技 ..... 第5位 ※県選抜として6名参加
  - 全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技 ..... 2回戦敗退
- バレーボール部
  - 第68回全日本バレーボール高等学校選手権大会(春高バレー) ..... 2回戦敗退
- ラグビー部
  - 第95回全国高等学校ラグビーフットボール大会(花園) ..... 1回戦敗退
- スピードスケート部
  - 全国高等学校総合体育大会第65回全国高等学校スケート競技  
男子500m57位・男子1000m79位 M22山崎銀河

### 東北大会・東日本大会

- 建築科
  - ガーデン&エクステリア希望の芽2015in夢メッセ高校生デザインコンテスト  
最優秀賞：大槻瑞基、佳作：伊藤花南・尾澤智奈津・金澤歩
- ソフトボール部
  - 第42回東北総合体育大会ソフトボール競技 ..... 優勝 ※県選抜として6名参加
  - 第10回東北高等学校ソフトボール選抜大会 ..... 優勝
  - 第41回東北高等学校男子ソフトボール選手権大会 ..... 準優勝
- バレーボール部
  - 第51回東北高等学校バレーボール選手権大会 兼NHK杯大会 ..... 1回戦敗退
  - 第42回東北総合体育大会バレーボール競技 ..... 予選リーグ敗退 ※県選抜として4名参加
  - 第5回東北高等学校バレーボール新人選手権大会 ..... 予選リーグ敗退
- 水泳部
  - 第63回東北高等学校選手権水泳競技大会 ... 400m個人メドレー 鈴木大生16位
  - 第23回東北高等学校新人水泳競技大会  
400m個人メドレー16位・200m個人メドレー14位 A1鈴木大生
- 吹奏楽部
  - 第26回全日本マーチングコンテスト東北大会 ..... 銅賞
- アイスホッケー愛好会
  - 第42回東北総合体育大会 アイスホッケー競技 ..... 第4位
- ラグビー部
  - 第66回東北高等学校ラグビーフットボール大会 兼NHK杯 I部 ..... 第6位

### 囲碁将棋部

- 第16回東北将棋新人戦大会 ..... A2熊耳隼也 2勝3敗

### 柔道部

- 第61回東北高等学校レスリング選手権大会 ..... 出場

### 卓球部

- 第70回東北高等学校1次予選会 ..... 出場 C1佐藤悠登

### 県大会 (3位以上入賞)

- ソフトボール部
  - 第37回県高等学校男子春季選抜ソフトボール大会 ..... 準優勝
  - 県高等学校体育大会ソフトボール競技 ..... 優勝
  - 第68回県総合体育大会ソフトボール競技 ..... 準優勝 ※県選抜として6名参加
  - 県高等学校新人体育大会ソフトボール競技 ..... 優勝
- バレーボール部
  - 県高等学校体育大会バレーボール競技 ..... 準優勝
  - 第68回県総合体育大会バレーボール競技 ..... 優勝
  - 第68回全日本バレーボール高等学校選手権大会県代表決定戦 兼FTV杯 ..... 優勝
  - 第59回県高等学校バレーボール新人選手権大会 ..... 優勝
- ラグビー部
  - 県高等学校総合体育大会ラグビーフットボール競技少年の部 ..... 優勝
  - 第95回全国高等学校ラグビーフットボール大会 県大会 ..... 優勝
  - 県高等学校新人体育大会ラグビーフットボール競技 ..... 第3位
- スピードスケート部
  - 県高等学校新人大会スケート競技(スピードスケート)  
男子500m1位・男子1000m1位・学校対抗1位 M22山崎銀河
  - 県高等学校体育大会スケート競技(スピードスケート)  
男子1000m第3位・学校対抗第2位 M22山崎銀河
- 水泳部
  - 第68回県総合体育大会水泳競技 ..... 200m個人メドレー2位 A1鈴木大生
  - 第22回県高等学校新人体育大会水泳競技  
400m個人メドレー1位・200m個人メドレー3位 A1鈴木大生
- 柔道部
  - 県高等学校体育大会レスリング競技 ..... 個人戦 第2位
  - 県高等学校新人体育大会レスリング競技  
個人の部66Kg級優勝 J2飯村海斗、1年生個人の部優勝 D1金澤唯
- 弓道部
  - 県春季弓道大会 ..... 男子団体準優勝
  - 県弓道連の選手権大会 ... 男子個人第2位 M3猪狩哲史、女子個人第3位 C2大田眞子
- 吹奏楽部
  - 県高等学校文化連盟マーチング専門部発表会 ..... 優秀賞
  - 第26回全日本マーチングコンテスト県大会 ..... 金賞 東北大会出場
- コンピュータ部
  - 第22回県高校ロボット競技大会 ..... 準優勝 北海道、4位 北豊月、6位 北蒼珠
- 電気部
  - 第61回県発明展 ..... 県知事賞 Pees's-マーカー
- 電子部
  - 県コンピュータ・アイデア・コンテストMCR部門 ... BASICの部 第3位 E2小泉都真
- 化学工学科
  - 県高校生ものづくりコンテスト2015(化学分析部門)  
第4回県高等学校溶接技術競技会 ... 優秀賞(第2位) M31矢吹裕貴、学校対抗2位
- 機械科
  - 第4回県高等学校溶接技術競技会 ... 優秀賞(第2位) M31矢吹裕貴、学校対抗2位
- 電気科
  - 県高校生ものづくりコンテスト2015(電気工部門) ..... 準優勝 D2鈴木達郎



# 進路状況

進路指導主事 福田 俊彦

平成28年度3月卒業予定の高校生求人・求職(7月末時点)では、就職希望の生徒一人に何件の求人があるかを示す求人倍率は、全国平均で前年度同期を0.26ポイント上回る1.54倍の高水準となった。改善は5年連続。企業収益の回復を背景に高校生の就職環境が大幅に改善していることが示された。求人業種別にみると、全体の3分の1近くを占める製造業が前年同月比2割も増えたが目立った。

10月末時点における就職内定率としては、平成6年度以来20年ぶりに70%を超えた昨年度(71.1%)を上回り73.4%となった。福島県は79.0%であった。

今年度の本校卒業生2778名の進路は、進学に関しては4年制大学46名、短期大学3名、職業訓練校等2名、専修学校38名となった。しかし、国立大学の合格者は昨年度7名が合格したが、今年度の合格者は1名であった。

就職に関しては、就職内定者は188名で昨年度より18名増となった。そのうち公務員が5名(国家公務員1名、福島県警察2名、自衛隊2名)、県内内定者は142名で昨年度より4

名の増、県外内定者は46名で昨より14名の増となった。

しかし、高校生の就職倍率も高水準となり改善されている中、高校卒業後3年後の離職率は40%(1年目19.8%、2年目11.7%、3年目8.5%)となっている。

私たち教員は生徒の内定に向けての指導だけではなく、離職率を減らしていく指導も考えていかなければならない。

**AR印刷** 印刷だけではもったいない!  
印刷物にスマホ・タブレットをかざすだけで動画再生  
と印刷でもっと伝わる!

無限の可能性を秘めたAR[拡張現実]の普及で印刷の価値が見直されています。広告・印刷とARの組み合わせのことなら、ヨシダにお任せください。

担当...三高(北工2期 電気科卒)

●総合印刷 ●マルチメディア ●ビジネスソリューション

**株式会社 ヨシダコーポレーション**  
〒963-0724 福島県郡山市田町上合字北川田22-1  
TEL(024)942-0005(代) FAX(024)942-2233  
URL http://www.media-yoshida.co.jp

DO AMENITY ビル総合管理 **株式会社 東北セイワ**  
代表取締役 森田 明孝

本社/福島県郡山市堤三丁目186番地  
TEL 024-952-8355 FAX 024-952-8377  
E-mail:t-seiwa@topaz.plala.or.jp  
http://tohoku-seiwa.co.jp

ビル総合管理 冷暖房機器保守管理・工事  
建築物設備管理保全業務 空調機器保守管理・工事  
消防防災設備保守管理・工事 省エネルギー工事  
特殊建築物調査/建築設備検査 節水システム販売・工事  
建築物環境衛生管理業務 防犯設備/住宅火災警報器  
水道工事/管工事 造園設計施工

## 進路状況

### 【就職(県内)】

旭鉱末株式会社
完全工務店
アルス株式会社
阿武隈建設株式会社
株式会社IH 相馬事業所
株式会社アサカ理研
株式会社安藤製作所
株式会社アールケービー
いすゞ自動車東北株式会社
株式会社イワイキ 三春工場
株式会社一栄工務店
株式会社ウインズ
AGCエレクトロニクス株式会社
株式会社NCE
株式会社エイチワン 郡山製作所
株式会社エディオン
株式会社エヌエス工業
オオイトクニカ株式会社福島工場
一般財団法人太田綜合病院
岡部電設株式会社
大内新興化学工業株式会社須賀川工場
カンタツ株式会社須賀川工場
株式会社亀岡工務店
環境建設株式会社
菅野建設工業株式会社
壁業建設株式会社
株式会社吉城光科学
北芝電機株式会社
クラリオンマニファクチャリングアンドサービス株式会社
株式会社クォーツロード
郡中丸木株式会社
ケミプロ化成株式会社
コマツ福島株式会社
株式会社郡山塗装
株式会社郡山医療器製作所
株式会社小松製作所生産本部郡山工場
光建工業株式会社
後藤精工株式会社福島プロダクトセンター
三甲株式会社東北第二工場
株式会社山王東北工場
佐藤電気工事株式会社
佐藤燃料株式会社
三甲株式会社東北第二工場
シャープサポートアンドサービス株式会社
株式会社湘南ユニテック福島工場
株式会社CKF
信越化学工業株式会社
JR東日本テクノロジーズ株式会社
ジーエルサイエンス株式会社

株式会社ジェイアールテクノサービス仙台
住友コム工業株式会社白河工場
キング株式会社福島営業所
積和建設東北株式会社
ソーニーエナジーデバイス株式会社郡山事業所
有限会社測地測量
株式会社竹中工務店東北支店
大久自動車販売株式会社
株式会社TBK福島工場
株式会社デンソー福島
株式会社東北電設
東京応化工業株式会社
東京電力株式会社
東部ガス株式会社福島支社
東北送配電サービス株式会社
東北電化工業株式会社
東北電力株式会社
藤寿産業株式会社
株式会社ドームヒューマンキャンパス
株式会社ナルコ 郡山
日本電産コバルト株式会社
ニプロファーマ株式会社鏡石工場
株式会社ニノテック
株式会社日本デジタル研究所
西ノ宮精器株式会社
日本化学工業株式会社福島第二工場
日本工営株式会社電力事業本部福島事業所
日本全業工業株式会社
林精器製造株式会社
株式会社バーリバ
パナソニック株式会社郡山事業所
東日本ダイワ株式会社
フガク工機株式会社東北工場
株式会社福島芝浦電子
株式会社福島情報処理センター
藤倉航装株式会社船引工場
富士ダイス株式会社郡山製造所
福島キヤノン株式会社
福島トヨペット株式会社
福島プラスチック株式会社
福島県商工信用組合
福島交通 株式会社
プラストロン株式会社
保土谷化学工業株式会社
株式会社MARUWA QUARTZ
前澤給装工業株式会社福島工場
株式会社ミツバ
三菱電機株式会社鎌倉製作所
三菱電機株式会社コミュニケーションネットワーク製作所郡山工場
ヤマト運輸株式会社福島主管支店

株式会社ヤマキ電気郡山事業所
矢田工業株式会社
株式会社悠二十一
株式会社ユアテック
株式会社ライフフーズ
株式会社リゾーム
愛電湘南エレクトロニクス株式会社

### 【就職(県外)】

株式会社アルウィン
曙プレーキ岩機製造株式会社
ABCシステム株式会社
株式会社エヌ・ティ・ティ エムイー
株式会社ガスター
共立印刷株式会社
株式会社クワ筑波工場
空港協力事業株式会社
株式会社京工設備サービス
コスモシステム株式会社
株式会社小西美術工藝社日光支社
有限会社社寺建築戸部
JFEスチール株式会社東日本製鉄所
JR東日本メカトロニクス株式会社
JX日鉱日石エネルギー株式会社鹿島製油所
ジャパンユニテッド株式会社横浜事業所
住友林業ホームエンジニアリング株式会社東北事業部
仙建工業株式会社
積和不動産株式会社
太陽日酸株式会社
月島テクノメンテサービズ株式会社
東京電力株式会社
トビー工業株式会社綾瀬製造所
トヨタ自動車東日本株式会社
一般財団法人東北電力保安協会
東京地下鉄株式会社
東芝電波コンポネンツ株式会社
日清オйлオグループ株式会社横浜磯子事業場
株式会社白洋舎東京支店
山崎製パン株式会社
株式会社日立製作所土浦事業所
東日本旅客鉄道株式会社
日野自動車株式会社
富士重工工業株式会社群馬製作所
フレシ工業株式会社
株式会社ホンダテクノフォート
明電ファシリティーサービス株式会社
山崎製パン株式会社
株式会社ヨークベニマル
株式会社淀川製作所市川工場

### 【公務員】

国家公務員
自衛隊
福島県警察官

### 【進学(県内)】

いわき明星大学
郡山女子大学
日本大学工学部
郡山女子大学短期大学部
福島県立テクノアカデミー郡山
太田看護専門学校
ケイセンビジネス公務員カレッジ
郡山看護専門学校
郡山健康科学専門学校
郡山情報ビジネス公務員専門学校
国際アート&デザイン専門学校
国際情報工科大学校
国際ビューティファッション専門学校
日本調理技術専門学校
福島医療専門学校

### 【進学(県外)】

山形大学
金沢工業大学
国際武道大学
埼玉学園大学
城西大学
千葉工業大学
つくば国際大学
東北工業大学
日本工業大学
日本大学国際関係学部
山梨学院大学
足利短期大学
花壇自動車大学校
関東職業能力開発大学校
国際航空専門学校
仙台総合ビジネス公務員専門学校
仙台医療秘書福祉専門学校
東京スクールオブミュージック
東放学園音楽専門学校
東北電子専門学校
東洋美術学校
日産栃木自動車大学校
日本自然環境専門学校
日本写真芸術専門学校
ホンダテクノカルカレッジ関東

## 平成26年度 決算報告

1 収入総額 4,505,076円      2 支出総額 4,077,374円      3 差引残高 427,702円

### 1. 収入の部

項目	予算額	決算額	増減額	備考
繰越金	527,179	527,179	0	平成25年度繰越金
入会金	1,680,000	1,680,000	0	入学生280人×¥6000
会費	1,656,000	1,650,000	△ 6,000	卒業生275人×¥6000
会誌広告料	220,000	259,892	39,892	11社→13社
一般寄付・協力金	500,000	384,230	△ 115,770	99件
雑収入	821	3,775	2,954	預金利息・クラス会案内発送
合計	4,584,000	4,505,076	78,924	

### 2. 支出の部

項目	予算額	決算額	残額	備考
基本金	333,600	333,600	0	入会金・会費総額の1割
会議費	360,000	234,608	125,392	三役会 幹事会
事務費	50,000	23,681	26,319	事務用品等
慶弔費	80,000	26,940	53,060	香典等
通信費	1,550,000	1,456,167	93,833	会報(65号) 発送費等
旅費	300,000	258,760	41,240	本部 東京 日立 水戸
会誌編集費	710,000	686,880	23,120	会報(65号) 印刷
渉外費	100,000	47,760	52,240	関係機関との交渉諸費
卒業生諸費	280,000	259,440	20,560	卒業記念品 会長賞
事務局費	60,000	39,570	20,430	事務局会費
北嶺祭	0	0	0	学校祭補助※今年度なし
支部助成金	160,000	160,000	0	東京・日立・水戸
学校案内助成	30,000	28,512	1,488	学校案内印刷補助
総会費	450,000	421,456	28,544	総会補助
激励金	100,000	100,000	0	
予備費	0	0	0	
合計	4,563,600	4,077,374	486,226	

3. 差引残額 ¥427,702 は次年度へ繰り越します。

## 平成26年度 基本金報告

定期預金(～平成25年度)	7,056,160 円	定期預金
平成25年度基本金	333,600 円	定期預金
合計	7,389,760 円	

## 平成26年度 会計監査報告

平成27年4月3日の監査の結果、いずれも正確かつ適正であることを認めます。

会計監査 加藤和夫  
石田秀夫  
柳沼幸代

## 平成26年度 会務報告

年月	行事名	内容等	会場	
H26	4.9	郡山北工業高校入学式	学校	
	4.18	郡北工職員歓迎会	ビューホテルアネックス	
	4.25	第1回幹事会	ホテルハマツ	
	5.22	第1回三役会	定期総会について	龍宮城安積店
	6.7	東京支部総会	定期総会について	上野精養軒
6.13	第2回幹事会	総会・懇親会・ビデオ上映	ホテルハマツ	
6.29	定期総会		ホテルハマツ	
9.12	第2回三役会	定期総会決算報告および反省今後の活動について	浜の茶屋	
11.8	日立支部総会	会長、校長、事務局次長出席	ホテル天地閣	
11.28	第3回幹事会	定期総会決算報告および反省今後の活動および同窓会報第65号について	龍宮城西ノ内店	
H27	2.25	同窓会報第65号発行	18,000部印刷	
	2.27	同窓会入会式	会長、副会長、顧問出席	学校
	3.1	平成26年度卒業式	会長、副会長、顧問出席	学校
	3.27	郡北工退職転出送別会	会長、副会長出席	ホテルハマツ
	下旬	同窓会報第65号発送	17,200部発送	ヨシダコーポレーション
4.3	会計監査	平成26年度会計監査	和伊んや	

## 平成26年度までの卒業生総数

福島県立郡山工業高等学校 昭和19年4月～昭和52年3月	福島県立郡山西工業高等学校 昭和38年4月～昭和52年3月	福島県立郡山北工業高等学校 昭和52年4月～平成26年3月
<b>全日制</b> 機械科 2,570名 電気科 852名 電子科 741名 建築科 1,114名 工業化学科 565名  <b>定時制</b> 機械科 356名 電気科 222名 建築科 140名 産業科 74名	<b>全日制</b> 機械科 1,114名 電気科 1,061名 化学工学科 997名	<b>全日制</b> 機械科 3,890名 電気科 2,560名 電子科 1,505名 情報技術科 1,430名 建築科 1,500名 化学工学科 2,537名  <b>募集停止</b> 環境システム科 501名 工業化学科 83名  <b>定時制※H14閉課程</b> 工業科 167名 機械科 207名 電気科 184名 建設科 32名
小計 6,634名	小計 3,172名	小計 14,596名
合計 24,402名		

## 職員異動報告 (平成27年度)

### 転入者

No.	氏名	教科等	前任校
1	木田英男	校長	二本松工業
2	遠藤敦也	教頭	平工業
3	根本秀夫	国語	郡山
4	福葉信行	保健体育	須賀川
5	宗方真佐子	英語	清陵情報
6	瀬川輝子	英語	田村
7	佐々木恵子	家庭	
8	鹿岡国俊	機械	白河実業
9	阿部文康	機械	福島工
10	馬場正紀	機械	喜多方桐桜
11	佐藤恭	電気	福島工
12	高野美早紀	電気	会津工
13	外山茂	電気	白河実業
14	小森拓史	情報技術	白河実業
15	片平崇之	情報技術	白河実業
16	原田智	情報技術	福島工
17	飯塚誠	建築	勿来工
18	橋本真代	養護	石川
19	渡邊あゆみ	事務	須賀川養護
20	坂井知美	事務	

### 転退職者

No.	氏名	教科等	転出先
1	武藤次雄	工業(情報)	退職 福島工
2	渡邊隼人	工業(電気)	退職 郡山
3	鈴木賀奈	英語	退職 岩鹿・萌世定
4	大橋千香	期付養護教諭	退職
5	志賀一幸	工業(機械)	退職 福島工
6	今泉三枝子	P.T.A事務	退職
7	高城友治	校長	転出 葵
8	芳賀菊博	教頭	転出 福島工
9	高橋千昭	教頭昇任	転出 勿来
10	鈴木哲	指導主事	転出 高校教育課
11	鎌田義久	国語	転出 安積御館
12	荒政和	英語	転出 須賀川
13	遠藤仁一	工業(機械)	転出 清陵情報
14	上杉則夫	工業(機械)	転出 清陵情報
15	小林稔	工業(機械)	転出 二本松工
16	阿部昇二	工業(電気)	転出 会津工
17	樋口広宣	工業(建築)	転出 平工
18	本田千秋	事務	転出 養護教育センター

## 平成26年度 新会員報告

学科	人数
機械科	79名
電気科	40名
電子科	37名
情報技術科	39名
建築科	41名
化学工学科	39名
合計	275名

## 営業品目

火災報知設備・構内交換電話設備・消火設備  
防火排煙設備・非常用放送設備・テレビ共聴設備  
消火器・防犯設備・以上に附帯する一切の業務

## 田村通信防災工業株式会社

代表取締役 増子久治 (昭和42年度電気科卒)

郡山市安積町荒井字下北井前4-1

☎ (024) 945-2882 FAX (024) 946-2875

E-mail: tamura-t01@isis.ocn.ne.jp

「心温まるおもてなし」

ホテルハマツ

Hotel Hamatsu  
KORIYAMA

〒963-8578 福島県郡山市虎丸町3番18号

TEL.024(935)1111

http://www.hotel-hamatsu.co.jp

平成27年度 同窓会役員名簿

Table with 4 columns: No., Position, Name, Graduation Year. Lists members of the alumni association for the 27th year of Heisei.

※年度代表幹事、各支部役員はWEB上で御覧下さい。

事務局

Table with 4 columns: No., Position, Name, Graduation Year. Lists the staff members of the alumni association.

平成27年度 ご協力者芳名簿

ご協力ありがとうございました

敬称略 受付順

Table with 4 columns: Name, Graduation Year, Residence, Name, Graduation Year, Residence. Lists names and residences of supporters.

協力金のお礼とお願い

会報発送に併せて協力金をお願い致しましたところ、119件の皆様よりご協力を頂戴いたしました。これは過去最高の件数となります。感謝申し上げます。

協力金は同窓会運営のために有効に利用させていただきます。「協力金」の送付は、会報に同封された郵便払込取扱票をご利用ください。なお、金額欄、ご依頼人の欄に必要事項をご記入のうえ、郵便局で振込んでください。何口でも構いませんので、無理のない範囲で数多くの方々からご支援をお願いいたします。



本格派中国料理 龍宮城 代表取締役社長 橋本 正喜 (昭和42年度機械科卒)

安積店 / 〒963-0107 郡山市安積4丁目38 TEL(024)946-3171 FAX(024)946-3107 西ノ内店 / 〒963-8022 郡山市西ノ内1-13-9 TEL(024)939-4649 FAX(024)939-4655 http://www.ryugyujo.jp E-mail info@ryugyujo.jp ●送迎バスもありますのでご相談下さい。

東北旅-第850号-福島県知事登録第2-102号

(有)東北観光ツーリスト

(貸切バス・旅行企画募集) 各手配・レンタカー

福島県郡山市並木4丁目1-1 TEL:024-938-8577 FAX:024-938-8579

火災報知設備工事、消火設備工事 避難器具工事、消防用設備点検 消火器、保安用品

株式会社 石塚防災商事

代表取締役 石塚 弘樹

〒963-8006 福島県郡山市赤木町4-9 Tel. 024-935-0744 / Fax. 024-935-3405

### 北工この1年



今年も世界大会でサードプライズを受賞しました



頑張っている生徒に同窓会でも激励金を贈っています



40周年に向けて学校側とも協議しております



水戸支部総会の前に周辺の史跡見学がありました



ロボット展の農林水産業ロボットコンテストに電気部が参加



団体3部活が全国出場を決め、学校を支援するため後援会が発足

### ゴルフコンペのご案内

- 平成28年度も定期総会当日にゴルフコンペを開催いたします。多数の参加をお待ちしております。参加をご希望される方はコンペ幹事までご連絡下さい。
- 日付：平成28年6月18日(土) 午前
- 場所：郡山ゴルフ倶楽部
- 定員：約30名程度
- 申込：同窓会総会申込用紙に「ゴルフコンペ参加希望」と記載、もしくは同窓会事務局まで2週間前までには申し込みください。  
☎024-932-1199 FAX 024-935-9849



【第13回ゴルフコンペの結果】

●優勝/根本 光男 ●準優勝/渡辺 正一

**専用アプリ(無料) COCOAR2**  
をダウンロードして動画を见よう!!



**COCOAR2(ココアル2)**は、スマホやタブレットに収めた画像を認識し、動画や画像などを閲覧できる無料アプリです。

※動作環境:iOS 7.X以上/Android 4.X  
※マーカーを認識する速度や動画などを安定した再生は、端末の仕様や通信環境に左右されます。



1 「COCOAR2」でアプリを検索するか、上記QRコードからアプリをダウンロード  
2 ダウンロードした「COCOAR2」を起動  
3 マークがある画像に携帯をかざしてスキャン  
4 画像に沿ってスマホ・タブレット上で動画が再生されます

### 事務局だより

本年度も皆様のご協力により66号会報を発行することができました。心より感謝申し上げます。  
今年も北工にとって、大きな飛躍の年でありました。世界での大会ではコンピュータ部のマイクロナノアプリケーションにおいて、サードプライズ入賞を皮切りに、電気部が台湾で開催された世界青少年発明工夫展で部門最高賞のゴールドメダルを受賞しました。また、政府主催の「第6回ものづくり大賞」において教育機関初の内閣総理大臣賞を受賞する快挙を果たし、国内外において郡山北工業高校の名を広めました。  
今年の創立40周年に向けて会員名簿製作などの記念事業も進めており皆様に御協力を頂き誠にありが

とうございます。記念式典は10/15(土)に予定されており、3年に一度の北嶺祭と同時開催となっておりますので是非ご来場ください。  
昨今、様々な物価も上がり全体的に経費が増大しております。本会の運営に際しまして大変厳しい所ですが、数多くの方々のご協力を頂き厚くお礼申し上げます。これからもIT活用や運営体制のスリム化などで経費削減を進めてまいります。負担の少ない範囲で数多くの方のご協力を頂き、在校生支援・同窓会運営を行って参りたいと思っております。  
最後になりますが、同窓生の皆様のご活躍とご健康を祈念いたします。

調査・設計・監理 一級建築士事務所  
**(有)古川 弘 建築設計室**  
代表取締役 古川 弘  
(昭和40年度 建築科卒)  
〒963-8831 福島県郡山市七ヶ池町18-8  
TEL (024) **925-5800**  
FAX (024) **925-5840**

この同窓会報に  
広告を出しませんか?  
約17000件の卒業生に  
送付されています  
**20,000円**  
ご希望の方は同窓会事務局まで  
ご連絡ください  
☎024-932-1199  
dousou@koriyamakita-th.fks.ed.jp

発行所 福島県立郡山北工業高等学校同窓会  
事務局 〒963-8052 福島県郡山市八山田二丁目224番  
☎024-932-1199 FAX 024-935-9849  
E-Mail dousou@koriyamakita-th.fks.ed.jp  
発行人 古川 弘  
発行部数 18,000部  
発行日 平成28年2月26日(金)